

# オオカメノキ (ムシカリ)

スイカズラ科 <sup>か</sup> ガマズミ属 <sup>ぞく</sup> (落葉低木) <sup>らくようていぼく</sup>

がくめい

学名: *Viburnum furcatum*



- ・葉: **円心形**、先は鈍頭、基部は**心形**、**鈍鋸歯縁**、**羽状脈**、表面無毛  
裏面は脈に沿って白と**褐色の星状毛**が多い、葉柄あり、水平に広がる
- ・枝: 横に広がる、光の少ない林床で効率よく**集光**する樹形
- ・花: 枝先につく、白くて大きな花
- ・果実: **緑色**の果実が7月ころ赤くなり、8月には黒く熟す、鳥がよく食べ散布する
- ・冬芽: **裸芽で対生**、葉芽は紡錘形で先端は尖る、花芽は球形  
**枝先に大きな頂芽と頂生側芽**をつけ、側芽はほとんど発達しない  
若枝は小さい**星状毛**を密生、褐色、髓はやや小さく白色
- ・オオカメノキ → 大きな亀の甲羅を思わせる葉が付いている
- ムシカリ → 葉がよく虫に食われていて、穴があいたり欠けたりしている